

仕様書

1 委託名称

旧第四中学校試薬品等収集運搬・処分業務委託

2 業務概要

本業務は、守口市（以下「発注者」という）が所有する旧第四中学校内の試薬品等の収集運搬・処分を委託するものである。なお、試薬品等については受注者又は受注者と業務提携する者の産業廃棄物処理施設まで運搬し処分するものとする。

3 履行期間

契約締結日から令和6年12月27日まで

ただし、旧第四中学校から試薬品等を収集・運搬する日は令和6年9月30日までとする。

4 受注要件

受注者に必要な免許資格は次の通りとする。ただし、①の許可しか有していない場合は、②及び③を満たす許可を有する者と業務提携を行うこと。

① 産業廃棄物収集運搬業

- ・大阪府産業廃棄物収集運搬業許可
- ・産業廃棄物の処分を行う産業廃棄物処理施設を管轄する都道府県知事（政令市にあっては市長）の産業廃棄物収集運搬業の許可

② 産業廃棄物処分業

- ・産業廃棄物の処分を行う産業廃棄物処理施設を管轄する都道府県知事（政令市にあっては市長）の産業廃棄物処分業の許可

③ 上記①及び②の許可証において、以下の品目の許可を有していること。

- ・紙くず・廃プラスチック類・廃油・廃アルカリ・廃酸・汚泥

受注者の担当業務と必要資格（○の許可が必要）

必要資格	受注者が収集運搬業と処分業の両方を行う場合	受注者が収集運搬業のみを行う場合	
		受注者 (収集運搬業者)	業務提携者 (処分業者)
①産業廃棄物収集運搬業許可	○	○	
②産業廃棄物処分業許可	○		○

5 委託数量

収集運搬・処分予定数量は以下のとおり。

No.	廃棄物名	容器容量	単位	個数	性状	荷姿
1	ホルマリン	300	ml	8	液体	ガラス瓶
2	ホルマリン	300	ml	3	固体	ガラス瓶

3	ホルマリン漬け	4000	ml	1	液体	ガラス瓶
4	水酸化カルシウム	400	g	1	固体	紙袋
5	マグネシウム リボン状	80	g	1	固体	紙袋
6	アルミニウム 粉末	400	g	1	固体	紙袋
7	水酸灰	300	ml	1	液体	ガラス瓶
8	フェノールフタレイン	500	g	1	固体	ガラス瓶
9	ネスレル試薬	400	ml	1	液体	ポリ容器
10	二酸化マンガン	500	g	1	固体	ガラス瓶
11	鉄粉	500	g	1	固体	紙袋
12	酸化第二クロム	25	g	1	固体	ガラス瓶
13	カナダバルサム	25	g	1	固体	ガラス瓶
14	メチル橙	25	g	1	固体	ガラス瓶
15	炭酸水素ナトリウム	500	g	1	固体	紙袋
16	リトマス溶液 青	50	ml	1	液体	ポリ容器
17	塩化コバルト	25	g	3	固体	ガラス瓶
18	塩化コバルト	15	ml	1	液体	ガラス瓶
19	メチレンブルー	10	g	3	固体	ガラス瓶
20	ネスレル試薬	25	ml	1	液体	ガラス瓶
21	酒石酸 カリウムナトリウム	5	g	1	固体	ガラス瓶
22	カリウムアラム	100	g	1	固体	ガラス瓶
23	消石灰	200	g	1	固体	ガラス瓶
24	マグネシウム メタル	50	g	2	固体	ガラス瓶
25	スダン	25	g	2	液体	ガラス瓶
26	コンゴレット	25	g	1	固体	ガラス瓶
27	ベネジクト氏液	25	g	1	液体	ポリ容器
28	インジコチン	25	g	1	固体	ガラス瓶
29	酸化第二クロム	10	g	1	固体	ガラス瓶
30	カンテン	5	g	1	固体	ガラス瓶
31	二酸化マンガン	200	g	1	固体	ガラス瓶
32	ベネジクト液	10	g	2	固体	ガラス瓶
33	銅	10	g	1	固体	ガラス瓶
34	ペプシン	25	g	1	固体	ガラス瓶
35	ヨウ素酸カリウム	10	g	1	固体	ガラス瓶
36	塩酸	500	ml	1	液体	ガラス瓶
37	塩酸	50	ml	1	液体	ガラス瓶
38	塩化亜鉛	500	g	1	固体	ガラス瓶
39	氷酢酸	80	g	2	液体	ガラス瓶
40	アルミニウム	30	g	3	固体	ポリ容器
41	ケイ酸ソーダ	500	g	1	固体	ガラス瓶

42	炭酸カルシウム	100	g	1	固体	ガラス瓶
43	トリジン溶液	400	ml	1	液体	ガラス瓶
44	標準液 PH4	150	ml	1	液体	ポリ容器
45	シケラックニス	150	ml	1	液体	ガラス瓶
46	標準液 PH7	400	ml	1	液体	ガラス瓶
47	硝酸銅	10	g	1	固体	ガラス瓶
48	アラビアゴム	25	g	1	固体	ガラス瓶
49	アリザリン	10	g	1	固体	紙袋
50	クエン酸鉄アンモニウム	25	g	1	固体	ガラス瓶
51	塩化第二水銀	25	g	1	固体	ガラス瓶
52	カルシウム	25	g	1	固体	ガラス瓶
53	トリジン溶液	20	ml	2	液体	ガラス瓶
54	炭酸ナトリウム	200	g	1	固体	ガラス瓶
55	ネスレル試液	500	ml	1	液体	ガラス瓶
56	クエン酸	10	g	1	固体	ガラス瓶
57	ヨウ化カリウム	10	g	2	固体	ガラス瓶
58	フェリシアン化カリウム	10	g	2	固体	ガラス瓶
59	過酸化鉛	50	g	1	固体	ガラス瓶
60	フェリング溶液	25	ml	7	液体	ガラス瓶
61	ヨウ素	20	g	3	固体	ガラス瓶
62	ネスレル試薬	15	g	2	固体	ガラス瓶
63	硝酸銀	25	g	6	固体	ガラス瓶
64	塩化コバルト	25	g	2	液体	ガラス瓶
65	プロムチモールブルー	10	ml	1	液体	ポリ容器
66	マグネシウム	5	g	1	固体	ガラス瓶
67	フェノールフタレイン	25	g	1	固体	ガラス瓶
68	アセトカーミン溶液	10	g	1	液体	ガラス瓶
69	酸化スズ	15	g	1	固体	ガラス瓶
70	酢酸塩	250	g	1	固体	ガラス瓶
71	ペイント	400	g	1	液体	ガラス瓶
72	水酸化カルシウム	400	g	1	固体	紙袋
73	ケイ酸アルミ	250	g	1	固体	ガラス瓶
74	ボイル油	20	g	1	固体	ガラス瓶
75	塩酸	50	ml	3	液体	ガラス瓶
76	塩化第2鉄液	300	ml	10	液体	ポリ容器
77	ゴマ油	500	ml	4	液体	ガラス瓶
78	塩化亜鉛	400	g	2	固体	ガラス瓶
79	クレゾールせっけん液	500	ml	1	液体	ガラス瓶
80	ゴマ油	150	ml	3	液体	ガラス瓶

81	アンモニア水	400	ml	3	液体	ガラス瓶
82	アンモニア水	100	ml	1	液体	ガラス瓶
83	ブドウ糖	100	g	1	固体	ガラス瓶
84	褐色クエンアンモニウム	500	g	1	固体	ガラス瓶
85	メントール	25	g	1	固体	ガラス瓶
86	ラッカーシンナー	50	ml	1	液体	ガラス瓶
87	サラシ粉	300	g	1	固体	ガラス瓶
88	消石灰	500	g	3	固体	ポリ容器
89	消石灰	500	g	1	固体	ガラス瓶
90	鉛	500	g	1	固体	ガラス瓶
91	鉛	100	g	2	固体	ガラス瓶
92	重金属廃液(強アルカリ性)	20	L	1	液体	ポリ容器
93	ホルマリン漬け	500	g	5	液体	ガラス瓶
94	不明	500	g	4	固体	ガラス瓶
95	不明	50	g	2	固体	ガラス瓶
96	不明	500	g	2	固体	ポリ容器
97	標本	150	g	6	固体	ガラス瓶
98	不明	150	g	1	固体	缶
99	不明	500	ml	6	液体	ガラス瓶
100	不明	500	ml	1	液体	ポリ容器
101	不明	100	ml	1	液体	ガラス瓶
102	不明	5	L	1	液体	ポリ容器
103	不明	3	L	1	液体	ポリ容器
104	不明	1	L	1	液体	ポリ容器

なお、上記数量は概算の予定数量である。入札参加者は、入札にあたり実施する現地確認において数量を把握し、入札金額を算出すること。上記予定数量が変動する場合についても、契約金額の変更は行わない。

6 適用範囲

- (1) この仕様書に規定する事項は、受注者がその責任において履行するものとする。
- (2) 本業務委託について、契約書に定められた事項以外は、この仕様書に基づき業務を履行するものとする。
- (3) 契約後、本仕様書に定めのない事項が生じた場合は、発注者と受注者の協議によるものとする。契約後における仕様書の疑義については、本市の解釈によるものとする。

7 業務計画の作成等

- (1) 受注者は、本仕様書で第4項受注要件の項に定める許可証の写し（ただし、契約期間内に許可期限が有効であること。なお、契約期間内に許可期限が切れる場合には、更新後、速やかに許可証の写しを提出すること。）を発注者に提出すること。
なお、受注者が収集運搬業のみを行う場合は、業務提携書を提出すること。

- (2) 受注者は、契約締結後速やかに、収集作業に使用する車両にかかる下記書類を発注者の監督職員に提出の上、承認を得ること。受注者は、承認を得た車両以外の車両を収集運搬に使用してはならない。
- ・使用予定車両届（様式任意。自動車登録番号と使用目的を記載したもの）
 - ・車検証（写し）
 - ・車両写真（前姿、側姿、後姿の3方向から撮影されたもの。
前姿、後姿についてはナンバープレート、側姿については廃棄物処理法に基づく産業廃棄物収集運搬車に係る車体表示が写っていること）
 - ・所有者の使用承諾書（借受車両の場合のみ）
- なお、使用予定車両に変更があった場合は速やかに当該車両にかかる必要書類を発注者の監督職員に提出し承認を得ること。

8 業務内容

(1) 収集場所

守口市大宮通3丁目9番39号 守口市立 旧第四中学校

(2) 収集時間

収集時間は午前9時から午後5時までの間とする。

また、発注者が別途指示する場合がある。

(3) 収集方法

産業廃棄物収集運搬業の許可を有する者が収集を行うこと。

上記の収集場所から廃棄物を収集運搬するにあたっては、積み残しのないよう収集すること。また、常に清潔で安全に作業を行い、廃棄物が周辺に散乱することの無いよう心がけ、周辺に散乱させた場合は速やかに清掃を行い清潔の保持に努めること。

引取り車両への積み込みは受注者が行うこと。

(4) 処理方法

受注者が廃棄物処理法に定める産業廃棄物処分業の許可（4 受注要件（2）③品目の許可を有していること）を受けた施設において処分を行うこと。なお、産業廃棄物の収集運搬において積み替え保管を行う場合は、産業廃棄物収集運搬業の事業の範囲にその旨が含まれていること。

(5) 産業廃棄物管理票（マニフェスト）

産業廃棄物管理票にかかる費用は契約金額に含むものとする。

(6) 報告

受注者は、廃棄物処分の終了後、報告書（処理を行った日付ごとに、ごみの種別及び重量を示したもの。様式不問）を作成し、一般廃棄物については守口市クリーンセンターストックヤード計量票を添付の上、発注者へ提出すること。産業廃棄物の報告書には、収集運搬業務についてはそれぞれの運搬区間に応じたマニフェストB2票、B4票、B6票（電子マニフェストの場合は運搬終了報告）、処分業務についてはマニフェストD票、E票（電子マニフェストの場合は処分終了報告）を添付すること。

(7) その他

- ①受注者は、収集作業に際して通行車両、通行者の安全を確保するとともに、近隣住民に不安・不快感を与えないよう細心の注意を払うこと。
- ②受注者は、本業務において、第三者との事故・問題等が発生した場合は、受注者の責任により誠意を持って解決にあたるとともに、その経過、内容を速やかに発注者

の監督職員に連絡し、指示に従うこと。

9 受注者の責任及び義務

受注者は廃棄物処理法及び関係法令並びに収集運搬車に定められた積載量を守るなど道路交通法令を遵守するとともに、最低賃金法、労働基準法等関係法令を遵守しなければならない。

10 運搬費用、使用機材等の負担

本業務に使用する運搬用具・機材等は一切、受注者の負担とする。

11 契約金額の支払い

(1) 完了払とする。

(2) 業務提携により、委託業務を実施する場合の契約金額の支払いについては、収集運搬業者が処分業者の請求業務を代行し、収集運搬業者は、発注者が支払った契約金額のうち処分業者の契約金額分を処分業者に支払うものとする。発注者の収集運搬業者に対する契約金額の支払完了と同時に、発注者の処分業者に対する契約金額の支払も完了するものとする。

12 その他

(1) 受注者は、業務中に第8項業務内容(1)収集場所の施設の破損、設備の故障箇所を発見した場合は、その状況を発注者の監督職員に報告しなければならない。

(2) 業務用機材に関する諸費用は原則として受注者負担とする。

(3) 作業は安全を第一とし、作業場所等については引取り後に付近の清掃を行うこと。

(4) 搬出車両の出入口については、発注者と協議のうえ受注者が確保すること。

(5) 過積載にならないよう留意すること。

(6) 本業務の履行、また、運転手及び作業員の労務管理等に当たっては、関係法令を遵守すること。

位置図
旧第四中学校

